

こどもと青年期の てんかん2025

(旧こどものひきつけ)

9/21^①
10:30-12:30
(10:00開場)

会場：大阪市立総合医療センター
さくらホール

大阪市都島区都島本通2-13-22
大阪メトロ谷町線「都島」駅下車、2番出口から西へ徒歩3分
JR環状線「桜ノ宮」駅下車、東出口から北東へ徒歩7分

対象：てんかん患者・家族、教育関係者、福祉関係者、医療関係者、一般の方
こどもと青年期のてんかんに関心がある方

第1部

こどもと青年期のてんかんについて-基礎知識から最新治療まで-

座長：小児脳神経・言語療法内科 医長 福岡 正隆

①こどものてんかん

小児脳神経・言語療法内科 医長 温井 めぐみ

②青年期のてんかん

脳神経内科 部長 三枝 隆博

③抗てんかん発作薬、どう飲ませる？～現場の知恵と調剤の工夫～

nanacara薬局 薬剤師 古武 幸之

第2部

乳児てんかん性スパズム症候群(ウエスト症候群)に対して脳梁離断、
ステレオ脳波検査を経て半球離断を受けた当事者、ご家族とともに

座長：小児脳神経・言語療法内科 医長 九鬼 一郎

④脳の中から脳をみる？最新のステレオ脳波検査について

小児脳神経・言語療法内科 医長 井上 岳司

⑤こどものてんかん外科を経験して

てんかん当事者のご両親

⑥トークセッション：よりよいてんかん診療をめざして

てんかん当事者のご両親と医師

大阪市立総合医療センター小児青年てんかん診療センターでは、てんかんのある方の診療のみならず、その暮らしを大切に考えております。当日会場口ビーには、患者家族会など関連団体のチラシをご用意しています。お気軽にお立ち寄りください。